

プラチナ展望

大型車の浄化装置のプラチナ増量と生産増、プラチナ需要を後押し

国際自動車連合会 (OICA) によると、2020 年の世界の大型車 (HV) 生産量は 5% 増えて約 436 万台だった。予想外のこの伸びは主に中国の大型ディーゼル車が中心となっており、コロナ禍に影響を受けた普通乗用車 (LV) と対照的な結果となった。インフラや建設セクター中心の経済刺激策のおかげで今年 6 月までに中国の大型ディーゼル車生産は 20% 増えて約 100 万台、北米市場は 33%、欧州市場は 34% の増加となっている。大型車の好調な生産と排ガス規制の厳格化が自動車業界のプラチナ需要成長の基盤となっている。

中国「国 V」排ガス規制より格段に厳しくなった「国 VI」規制は、2021 年 7 月より中国全土の大型車に適用されており、ジョンソン・マッセイ (JM) によると、この厳しい基準を満たすために浄化装置に使われるプラチナの量は 3 倍に増えたとみられる。JM 社は、中国における 2021 年自動車セクターのプラチナ需要は前年の 6.4 トンから 93% 増加して 12.3 トンになると予測している (2 ページの図 1)。今年のディーゼル普通乗用車の生産予測は約 190 万台、大型ディーゼル車の生産予測は約 155 万台で、今年 7 月以降に生産される全ての大型車に使われるプラチナは一台につき約 13 グラムと大幅に増えるとみられる。

Trevor Raymond
Director of Research
+44 203 696 8772
traymond@platinuminvestment.com

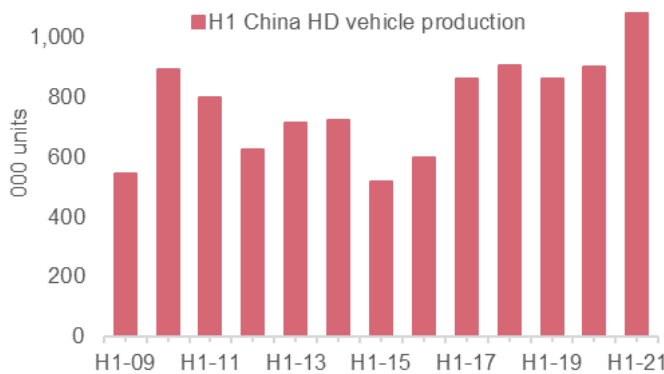
David Wilson
Manager, Investment Research
+44 203 696 8786
dwilson@platinuminvestment.com

Brendan Clifford
Head of Institutional Distribution
+44 203 696 8778
bclifford@platinuminvestment.com

World Platinum Investment Council
www.platinuminvestment.com
Foxglove House, 166 Piccadilly
London W1J 9EF

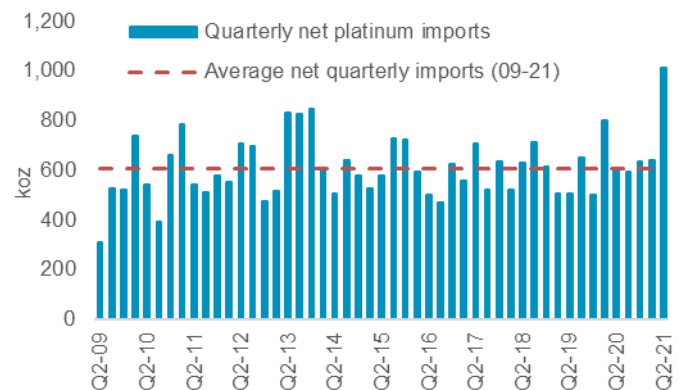
2021 年 8 月

中国の大型車生産は、2020 年の急激な成長に続いて、今年上半期も予想に反して増加。



資料: China Auto Information.net, WPIC リサーチ

中国のプラチナ輸入は、大型車向け「国 VI」排ガス規制の施行に向けて、2021 年第 2 四半期に急増



資料: 中国税関総省, WPIC リサーチ

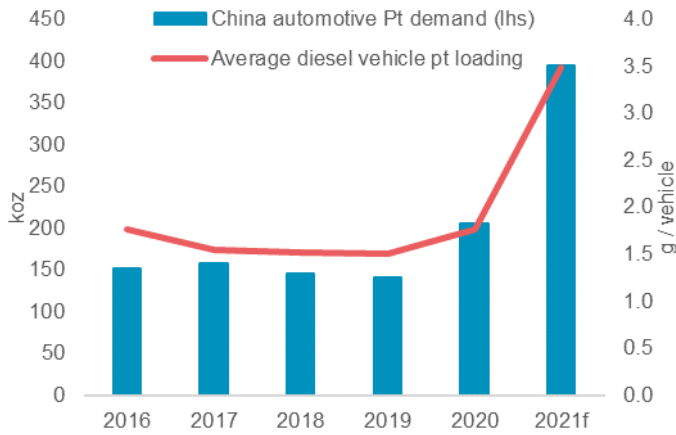
中国では 2021 年上半期に 100 万台以上の大型ディーゼル車生産があったにもかかわらず、下半期の公的な生産量予測の平均は現在 55 万台となっている。この減速は一般には「国 VI」規制全面導入前の「国 V」規制適応車の駆け込み生産と販売の反動とみられている。しかし中国の大型車生産と販売はインフラ建設セクターへの投資と強い結びつきがある。2021 年下半期は経済成長鈍化への懸念からインフラ投資が増えることと予測されており、このことから大型ディーゼル車生産は増加するのではないかと考えられる。実際、下半期の生産予測をコロナ禍以前の 2019 年下半期レベルの約 75 万台と比較すると、中国の自動車産業のプラチナ需要はさらに 2.5 トン増加する予測となる。

プラチナ需要の成長は、大型車に使われるプラチナの量を考慮するとさらに増える可能性がある。中国の排ガス規制は今や世界で最も厳しい水準だが、「国 VI」に対応する大型車一台につき 13 グラムという JM 社の推測は、他の自動車市場よりも低い。北米の場合、大型車生産と JM 社のプラチナ需要量予測から、大型車一台のプラチナ使用量は約 25 グラムとされる。

投資資産としてのプラチナの魅力：

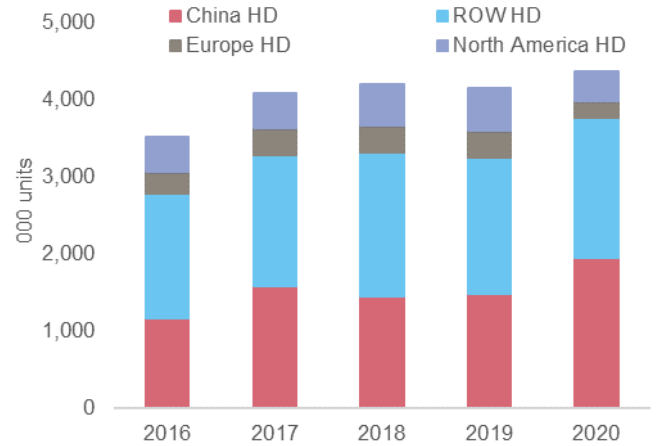
- 新たな金属鉱山への投資にもかかわらず、向こう3年間の供給は大幅に制限されている。
- プラチナ価格は金との比較では過去最低価格に近い。パラジウムとの比較では史上最低レベルにある。
- PGM全体の需要は排ガス規制の厳格化により今後も成長。
- プラチナとパラジウム市場の需給バランスと価格のミスマッチがプラチナへの代替を加速。
- プラチナの低価格と良好なファンダメンタルズへの展望で機関投資家需要は急増

図 1：「国 VI」規制の導入で大型車のプラチナ使用量が3倍になり、2021年の中国の自動車産業のプラチナ需要は93%の増加となると JM 社は予測



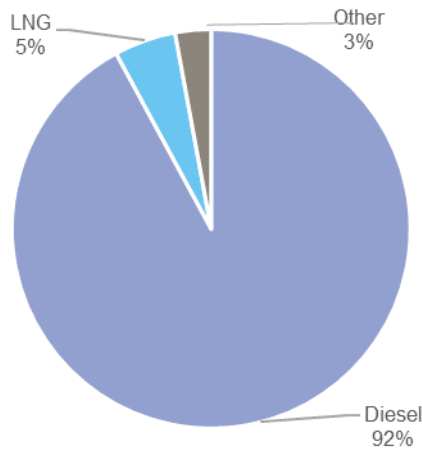
資料：ジョンソン・マッセイ, China Auto Information.net, WPIC リサーチ

図 2：国際自動車連合会のデータによると、2020年、中国での大型車生産が31%増加したことで、世界の大型車生産は、約5%増加



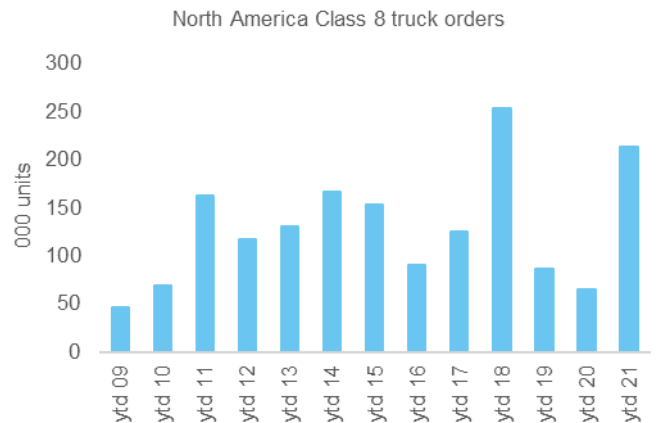
資料：国際自動車連合会, China Auto Information.net, WPIC リサーチ

図 3：現時点における中国で今年生産された大型車のうちディーゼル車は約92%、昨年は89%



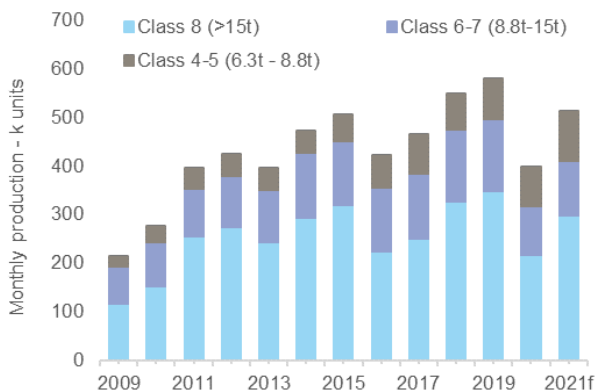
資料：China Auto Information.net, WPIC リサーチ

図 4：北米での2021年上半期のクラス8トラックの注文台数は226%増の21万3445台で、歴代2位



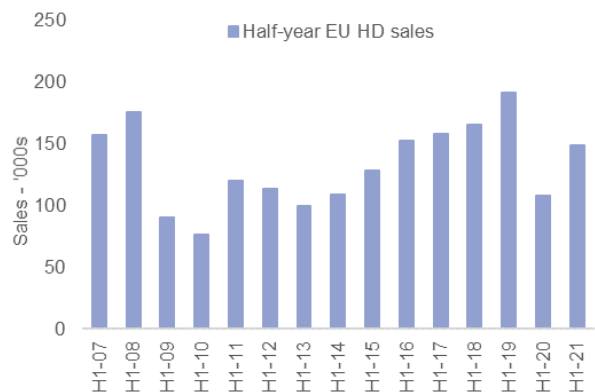
資料：FTR Associates, WPIC リサーチ

図 5：2021年の北米でのクラス4から8（6.3トン以下）トラックの出荷台数は史上3番目となる予測で、自動車のプラチナ需要にとっては好材料



資料：FTR Associates, WPIC リサーチ

図 6：2021年上半期の欧州の大型車（16トン以下）の販売台数は前年比37%の回復で、金融危機以降より速い回復ペース



資料：欧州自動車工業会, WPIC Research

免責条項:

当出版物は一般的なもので、唯一の目的は知識を提供することである。当出版物の発行者、ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルは、世界の主要なプラチナ生産会社によってプラチナ投資需要発展のために設立されたものである。その使命は、それによって行動を起こすことができるような見識と投資家向けの商品開発を通じて現物プラチナに対する投資需要を喚起すること、プラチナ投資家の判断材料となりうる信頼性の高い情報を提供すること、そして金融機関と市場参加者らと協力して投資家が必要とする商品や情報ルートを提供することである。

当出版物は有価証券の売買を提案または勧誘するものではなく、またそのような提案または勧誘とみなされるべきものでもない。当出版物によって、出版者はそれが明示されているか示唆されているかにかかわらず、有価証券あるいは商品取引の注文を発注、手配、助言、仲介、奨励する意図はない。当出版物は税務、法務、投資に関する助言を提案する意図はなく、当出版物のいかなる部分も投資商品及び有価証券の購入及び売却、投資戦略あるいは取引を推薦するものとみなされるべきでない。発行者はブローカー・ディーラーでも、また2000年金融サービス市場法、Senior Managers and Certifications Regime 及び金融行動監視機構を含むアメリカ合衆国及びイギリス連邦の法律に登録された投資アドバイザーでもなく、及びそのようなものと称していることもない。

当出版物は特定の投資家を対象とした、あるいは特定の投資家のための専有的な投資アドバイスではなく、またそのようなものとみなされるべきではない。どのような投資も専門の投資アドバイザーに助言を求めた上でなされるべきである。いかなる投資、投資戦略、あるいは関連した取引もそれが適切であるかどうかの判断は個人の投資目的、経済的環境、及びリスク許容度に基づいて個々人の責任でなされるべきである。具体的なビジネス、法務、税務上の状況に関してはビジネス、法務、税務及び会計アドバイザーに助言を求めるべきである。

当出版物は信頼できる情報に基づいているが、出版者が情報の正確性及び完全性を保証するものではない。当出版物は業界の継続的な成長予測に関する供述を含む、将来の予測に言及している。出版者は当出版物に含まれる、過去の情報以外の全ての予測は、実際の結果に影響を与えるリスクと不確定要素を伴うことを認識しているが、出版者は、当出版物の情報に起因して生じるいかなる損失あるいは損害に関して、一切の責任を負わないものとする。ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルのロゴ、商標、及びトレードマークは全てワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルに帰属する。当出版物に掲載されているその他の商標はそれぞれの商標登録者に帰属する。発行者は明記されていない限り商標登録者とは一切提携、連結、関連しておらず、また明記されていない限り商標登録者から支援や承認を受けていることはなく、また商標登録者によって設立されたものではない発行者によって非当事者商標に対するいかなる権利の請求も行われたい。

WPIC のリサーチと第2次金融商品市場指令 (MiFID II)

ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシル(以下 WPIC) は第2次金融商品市場指令に対応するために出版物と提供するサービスに関して内部及び外部による再調査を行った。その結果として、我々のリサーチサービスの利用者とそのコンプライアンス部及び法務部に対して以下の報告を行う

WPIC のリサーチは明確に Minor Non-Monetary Benefit Category に分類され、全ての資産運用マネジャーに、引き続き無料で提供することができる。また WPIC リサーチは全ての投資組織で共有することができる。

1. WPIC はいかなる金融商品取引も行わない。WPIC はマーケットメイク取引、セールストレード、トレーディング、有価証券に関わるディーリングを一切行わない。(勧誘することもない。)
2. WPIC 出版物の内容は様々な手段を通じてあらゆる個人・団体に広く配布される。したがって第2次金融商品市場指令(欧州証券市場監督機構・金融行動監視機構・金融市場庁)において、Minor Non-Monetary Benefit Category に分類される。WPIC のリサーチは WPIC のウェブサイトより無料で取得することができる。WPIC のリサーチを掲載する環境へのアクセスにはいかなる承認取得も必要ない。
3. WPIC は、我々のリサーチサービスの利用者からいかなる金銭的報酬も受けることはなく、要求することもない。WPIC は機関投資家に対して、我々の無償のコンテンツを使うことに対していかなる金銭的報酬をも要求しないことを明確にしている。

さらに詳細な情報は WPIC のウェブサイトを参照。

website: <http://www.platinuminvestment.com/investment-research/mifid-ii>

当和訳は英語原文を翻訳したもので、和訳はあくまでも便宜的なものとして提供されている。英語原文と和訳に矛盾がある場合、英語原文が優先する。